

魔法のプロジェクト2019
魔法のWallet 最終成果報告会

「リアル」を取り戻す

千葉県立東金特別支援学校 押塚 雄史

千葉県立東金特別支援学校



大空まで響く 明るい
笑い声は 輝く目
光る汗 ワッハッハ♪
作詞・作曲 はなわ

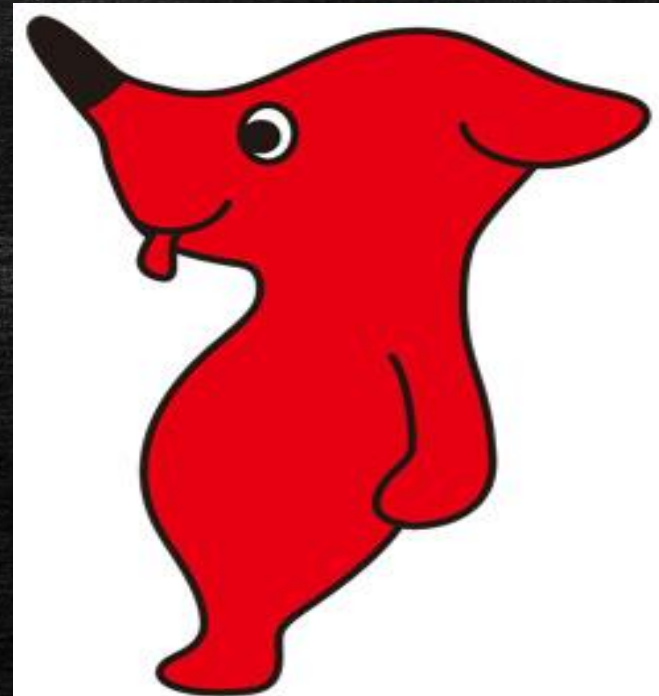
自立をめざして、かがやく瞳、ひかる汗



創立47周年(小中高143名 寄宿舎有)



千葉県の形の
チーバくん



Aさんについて①引き継ぎより

- 高等部 1 年生（高等部より本校に入学）
- 療育手帳なし • 精神手帳 1 級 • ADHD
- 小学校3年生から登校渋りが始まり、徐々に不登校に。
- 中学校時代はほぼ全欠
- 本校に入学した理由は「勉強がしたいから」

Aさんについて②引き継ぎよい

- WISC-IVで80
- 日常会話ができる
- 周りに「モデルになる大人」がいない
- 社会経験の不足
- 個人持ちタブレット有り

学習の状況は・・・

- ・ 漢字の読み書きは小学校3年生程度。

- ・ 数学より国語が得意

⇒登校を渋りだした小学校3年生で学習が止まっている

読み	音訓読み	国語表現	漢字読み	漢字表現	国語表現	漢字読み	漢字表現																		
1	園児	たちは	静かに	ねむっている。	(しずかに)	22	たくさん	の野菜	を食べよう。	(おやさい)															
2	この店	は	ケーキ	の種類	が多い。	(たきり)	23	川は	清らかに	流れていた。	(きよ)														
3	食事は	栄養	のバランス	を考える。	(えいよう)	24	望遠	レンズで	天体観測	をする。	(てんたいくわんそく)														
4	むだな	エネルギー	を省く。	(はぶく)	25	明日は	授業を	欠席	する。	(けつせき)															
5	川に	落ちた	子ども	が救助	された。	(きゅう)	26	入学	願書	を出す。	(がんしゅ)														
6	日々の	努力	に	まぎる	ものはない。	(どみうく)	27	少し	の変化	も見	のがさない。	(しんが)													
7	部屋に	照明	が	とも	された。	(しやうめい)	28	くだ	ものが	好物	だ。	(こぶつ)													
8	自分の	考え	を	伝える。	(のり)	29	子ども	が	三輪車	に乗	っている。	(さんりん)													
9	第一印象	は	大切	だ。	(いんしやう)	30	宿題	を	必死	で	終わ	らせた。	(しゅつし)												
10	塩分	の	とりすぎ	に	注意	しよう。	(えんぶん)	31	かみ	の毛	を	後ろ	で	束	ねる。	(かみ)									
11	ごちそう	は	冷めて	しま	った。	(ごちそう)	32	今日	は	国民	の祝	日	だ。	(けふ)											
12	本	だ	な	を	か	べに	固定	する。	(ぼん)	33	試合	は	残念	な	結果	に	終	わ	った。	(しあひ)					
13	人	は	いつ	の	間	に	か	老	いる	もの	だ。	(おひる)	34	料理	の	前	に	包	丁	を	と	ぐ。	(りょうり)		
14	着物	の	帯	を	し	める。	(おび)	35	遠	く	に	連	なる	山	な	み	を	な	が	める。	(とほ)				
15	子ねこ	が	五	ひ	き	産	ま	れた。	(う)	36	目	覚	まし	い	働	き	を	す	る。	(め)					
16	賛成	の	手	を	挙	げる。	(あ)	37	満	天	の	星	が	き	れ	い	だ。	(まん)							
17	新聞	一	面	の	告	白	を	打	つ。	(しんぶん)	38	友	人	が	味	方	に	加	わ	る。	(とも)				
18	米	の	生	産	農	家	が	へ	つ	て	い	る。	(こめ)	39	週	末	は	森	林	浴	を	楽	し	む。	(しんりん)
19	日本	で	最	も	高	い	の	は	富	士	山	だ。	(もとも)	40	講	義	は	前	の	位	置	で	聞	く。	(こうぎ)
20	か	ぜ	て	高	熱	が	出	た。	(こうねつ)	41	改	良	を	重	ね	た	製	品	が	完	成	し	た。	(かいりやう)	
21	周	圍	に	知	り	合	い	は	い	な	い。	(しゅうい)	42	ク	ラ	ス	全	員	の	結	束	は	固	い。	(けつそく)

当初の研究計画

学習意欲は高そう
環境が変われば登校で
きるかも

プログラミング
もできそう

学校に来られな
いときは
「palstep」で学習
保証をしよう



入学して・・・

- 入学式にも参加
 - 1週間休まず登校
 - 明るく、話もよくする
 - 友達ができ、学級ではリーダー的存在に
- ⇒ 学校での過ごし方、友達とのやりとり等
全く問題なく感じた
- ⇒ 本当に不登校だったのだろうか？



初めて「体調不良」で欠席をしたその翌日・・・

先生、僕は友達
に不登校だと思われ
たくないんです



話を聞いてみると・・・

- 学校は凄く楽しい
- 初めて友達ができた
- 勉強もしたいと思っている
- 夜眠れないので、朝起きられない
- 夜はネットをしている
- 先週は2～3時間しか寝ずに学校に来ていた



Aさんについて③

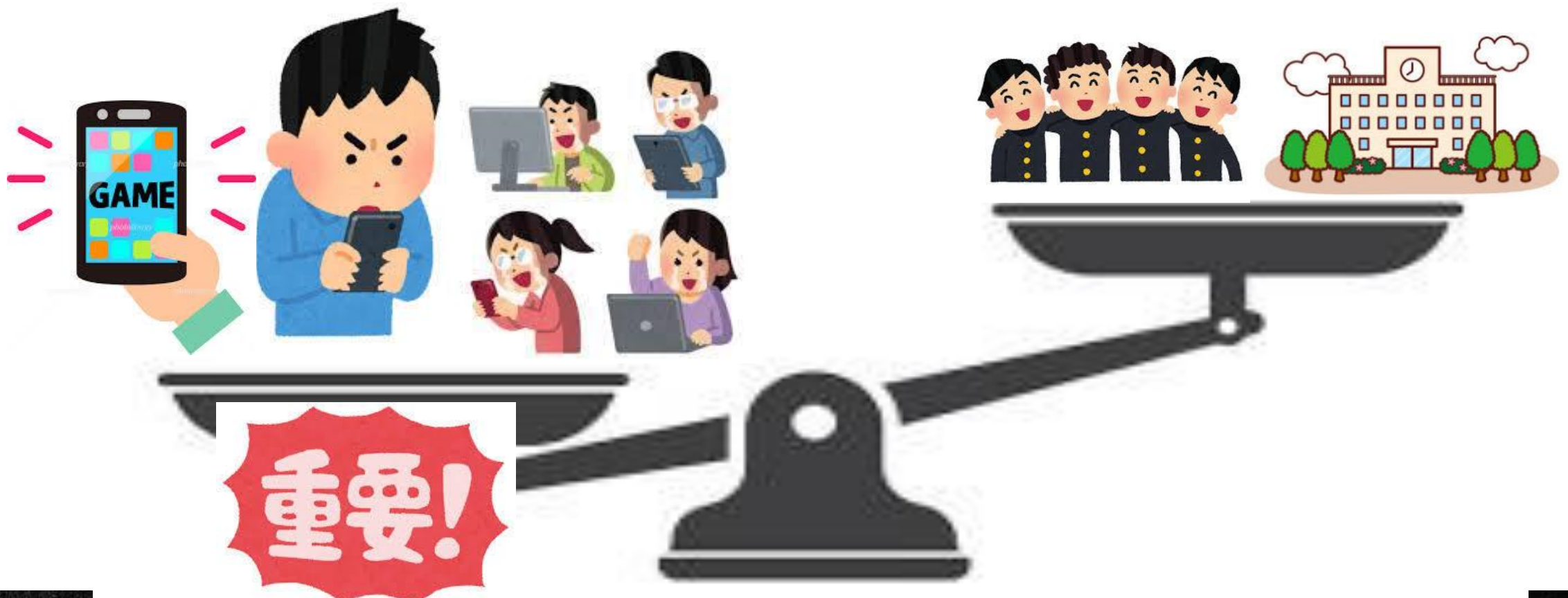
- ネット依存にあり、これまでの友人はネットで知り合った人である。
- 昼夜逆転の生活から抜け出せない。
- 本校入学後、初めてできた友達と上手に関わっていきたいと思っている。
- 自分が休んでいるときの学校の様子を知りたい。

改めてAさんについて考えると

- 学校が好きで新しい環境で頑張ろうと思っているが、昼夜逆転の生活を直せない。
 - 友達の前では「理想の自分」でありたい。
 - 「理想の自分」でいたいのが、ネットゲームをして過ごすことは辞められない
- ⇒セルフコントロールができない



改めてAさんについて考えると



研究計画の変更

家庭での、自己スケジュール管理が必要だ。

プログラミング

「友達」が手立てにないそうだな

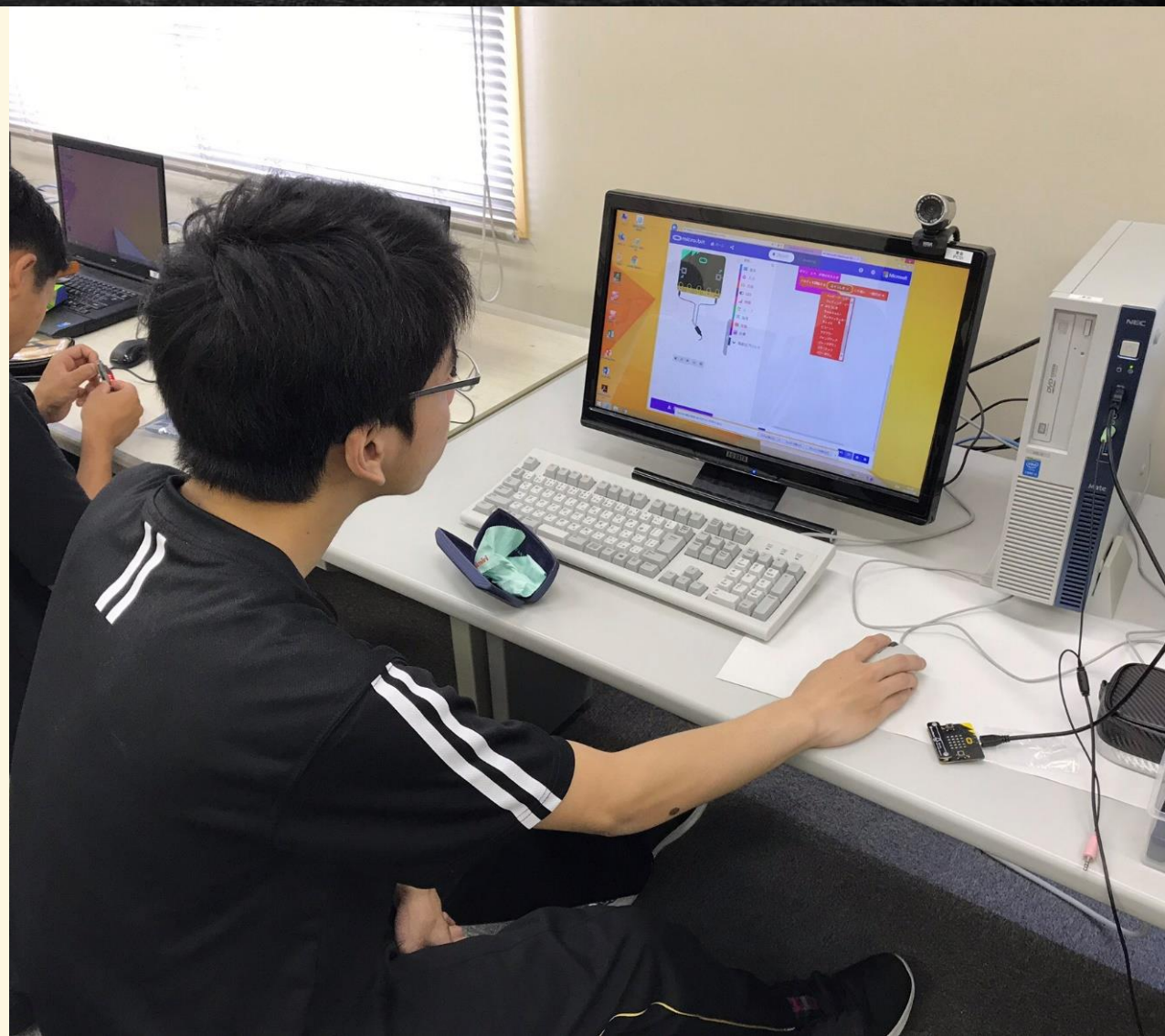
学習保証

ネットよりも、学校が楽しいと思えたらいいな



得意なことを伸ばしてみよう

- パソコンは得意
- スマホはフリック入力
- ローマ字表があれば
ローマ字入力ができる
- プログラミングに関心
があり、Pepperを動か
したいと思っている。



運動会の作文を書いてみると・・・

段落の書き始めが
全て1マス落ちて
いる

文の途中で
改行している

運動会
水いり初めての、高校生生活初めての
運動会、すいみん不足で学校にきて、
穴えん合戦、徒きうそう、たにんさんき
くほいせん、ダンスをやりまレたの
とき、うそうで一位だ、たけど、五論を作
れが二位でした。
ダンスは、昔手だ、たけど、
がんばって、おとれ、たのしが、たです。
きばせんでは、ほい、で、まい、ぼうし、を、
れたのが、うれしか、たです。
どれも、たのしか、たけど、
きばせんの、ほい、せん、が、いちばん、たのしか、
たです。
今年は、白組、が、まけ、
来年は、白組、が、か、
すの、
に、か、ん、ば、り、な、い、で、
た、け、れ、ど、

使ったアプリ

「縦書きエディタ」

- スマホ、タブレットで縦書きができるソフト
- シンプルで使い易い
- 原稿用紙に書く練習にもなる



「できた」「書けた」という自信を積み重ねたい

アプリを使って書き直す

正しく
書けるようになった

タブレット入力だと
漢字が増える

運動会
僕は令和で初めての、高校生活初めての運動会で、睡眠不足で学校に来て、応援合戦、徒競走、二人三脚、歩兵戦、ダンスをやりました。
徒競走で一位だったけど、五輪を作れが二位でした。
ダンスは苦手だったけど、頑張って踊れて楽しかったです。
騎馬戦では、歩兵で二枚帽子を取れたので嬉しかったです。
どれも楽しかったけど、騎馬戦の歩兵戦が一番楽しかったです。
今年は白組が負けてしまったけど、来年は白組が勝てるように頑張りたいです。

完成させたAさんは

こんなに綺麗に書けたのは初めて！タブレットで勉強するのは楽しいし覚えやすい。



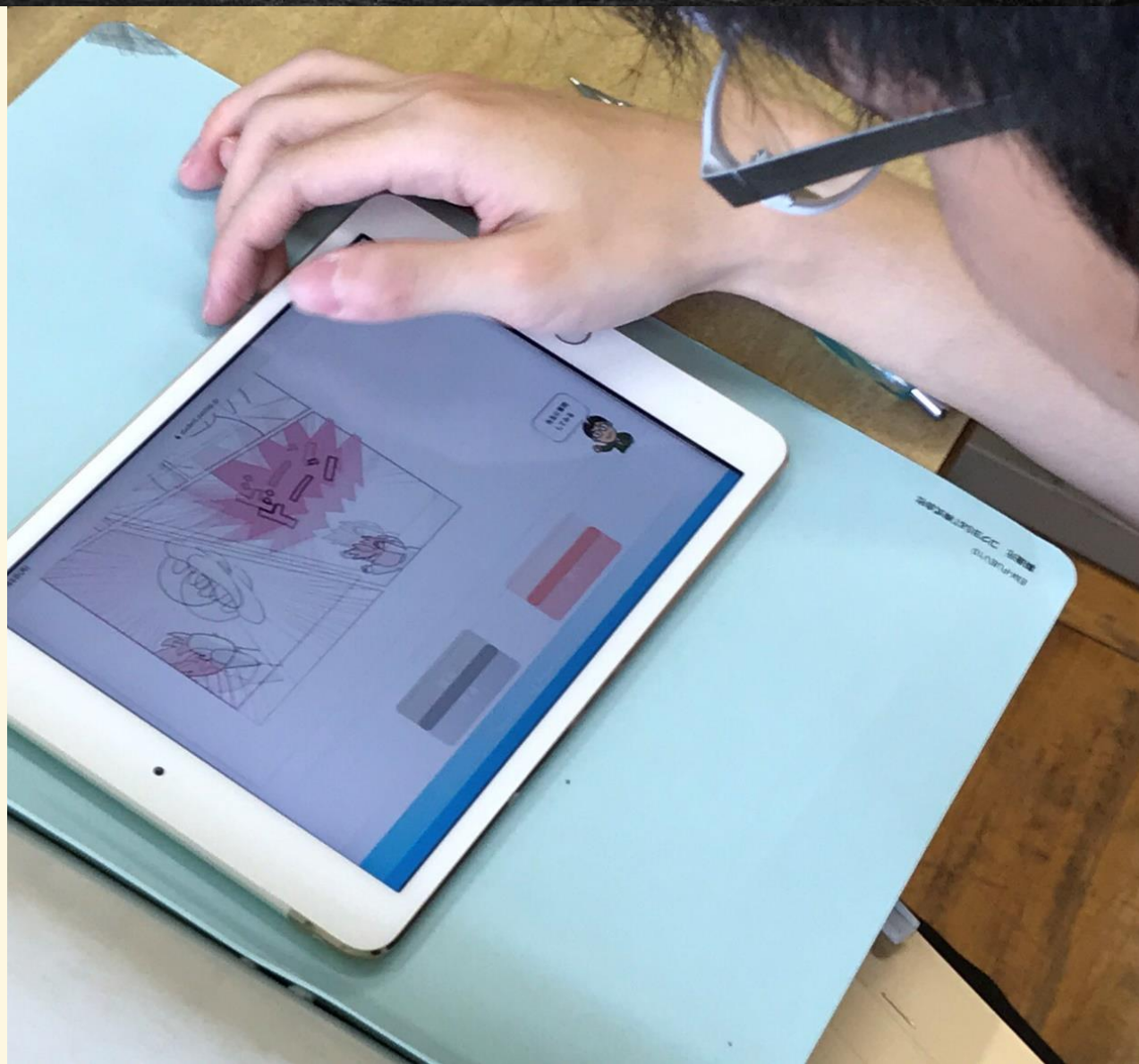
Aさんにとって初めて経験したタブレットでの学習

- これまでタブレット「ゲーム機器」「動画再生機」だった。
- タブレットを「学習に使える機器」と理解した瞬間だったのではないかな。



「palstep」で勉強しよう

- 学習の進捗に合わせてWeb上で学習ができる。
- 復習機能もあり、戻って基礎から学習ができる。
- 学習ナビの充実。
- 遠隔でコミュニケーションが可能。



EchoSpotを使ってスケジュール管理

- Aさんの家と、学校、担任の家に1台ずつ設置。

⇒いつでも連絡が取れるように。
スケジュール管理を自分で。
登校できないときでも、学校の
様子がわかるように。



クラスの友達とビデオ通話

- クラスの友達から学校の様子や、明日の予定、持ち物などを伝える。



友達とビデオ通話した次の日は登校できることが多い。



スケジュール管理 のはずが・・・

- 寝る時間はやはり遅い
- 目覚ましをセットした後も
起きている
- 音楽を聴いてしまう

一緒にスケジュールについて
振り替えると、「眠れなく
て」と答える。

7日 03:11 on
ハッピーシンセサイザ 流して

今日 03:35 on

アレクサ

今日 03:35 on

ゲッコウガ 流して

今日 03:25 on

アレクサ

今日 03:25 on

月光花 流して

今日 03:19 on

アレクサ

今日 03:19 on

明日の六時にアラームセットして

今日 02:27 on

・自分でスケジュール管理すること、欠席したときも、学習は続けることを繰り返しながら、半分程度の出席率。

そして・・・

登校状況について

4月 13日中、8日登校 約60%

5月 19日中、10日登校 約50%

6月 20日中、3日登校 15%

Aさんに何が起こったのだろう…



ケース会議の中で

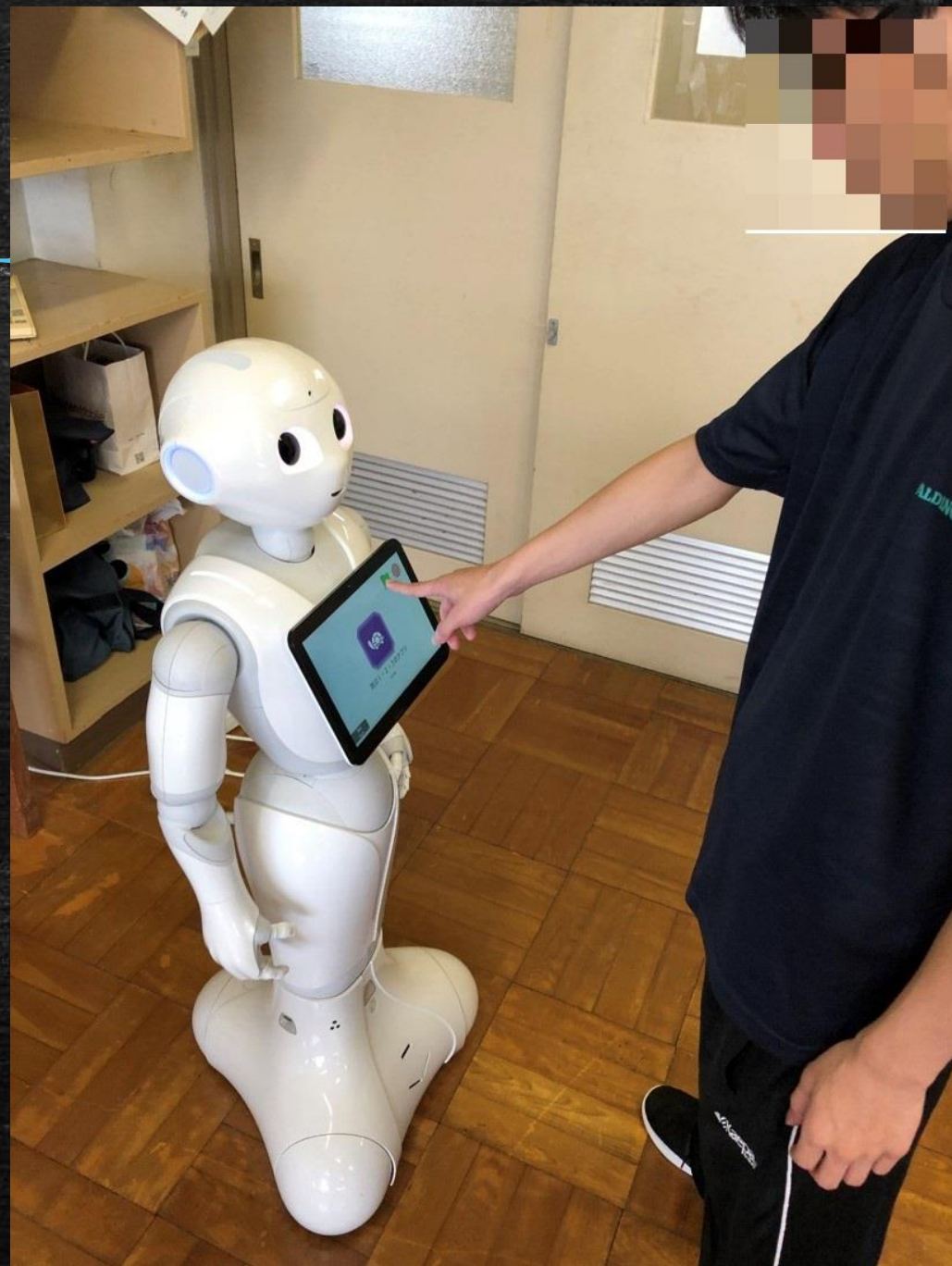
- 現在の服薬状況、通院状況を確認。
支援機関が通院時に同行することを確認。
- Aさんの朝の状態を観察する為に、早朝の
家庭支援員、本校職員の訪問を決定。

ケース会議の中で

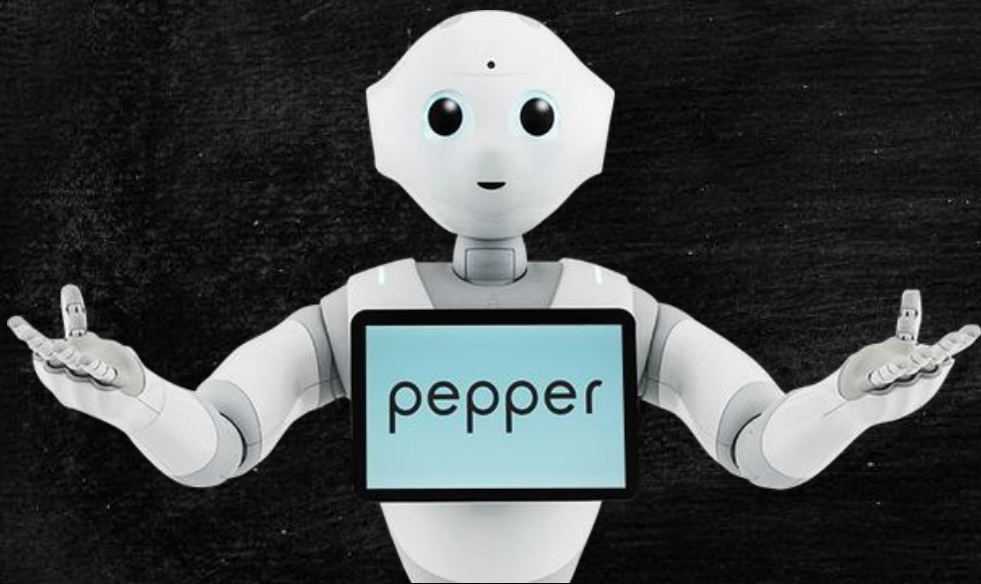
- Aさんは、支援機関の人に
「学校にはロボットもいるし
AIスピーカーもある
タブレットで勉強している
楽しい、本当に学校に行きたい」
と話していたとの情報。

7月最後の3日間を連続で登校

- 友達と楽しく過ごす
- プログラミングで「Pepperクイズ」を作成
- 夏休みの過ごし方の確認



ここまでが 1 学期



8月下旬・・・相談支援員と一緒に来校

- ・話を聞くと・・・

「2学期から学校にいきたい」

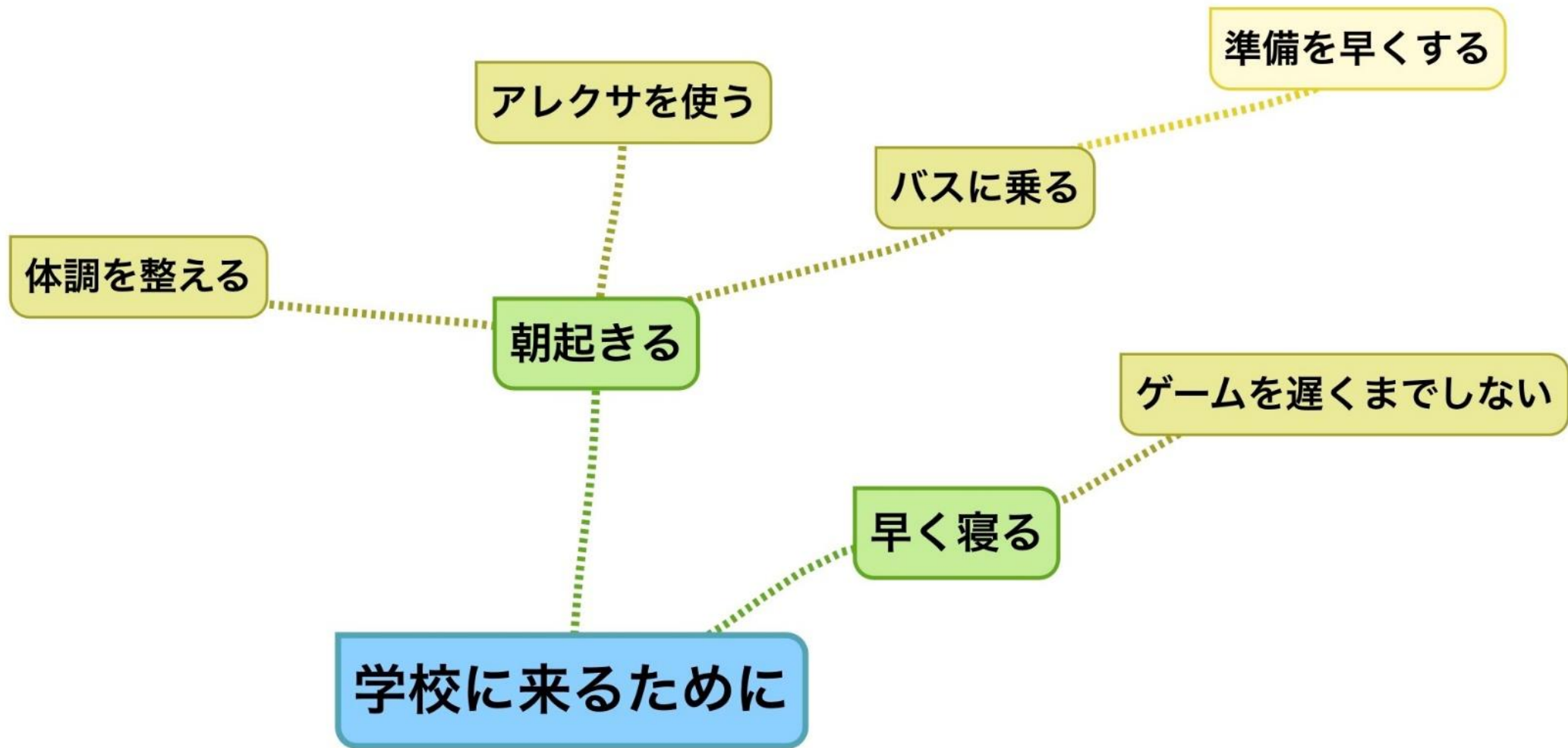
「週5日毎日行く」



8月下旬・・・相談支援員と一緒に来校



- ・登校するためにはどうしたら良いか
「simplemind」を使って一緒に整理すると・・・



深く考えていないのではないかな？

「現実的に可能な登校」を相談

「週3日自分で決めた日に登校する」

「朝はアレクサを使って起きる」

⇒週3日の登校を自分で決めた



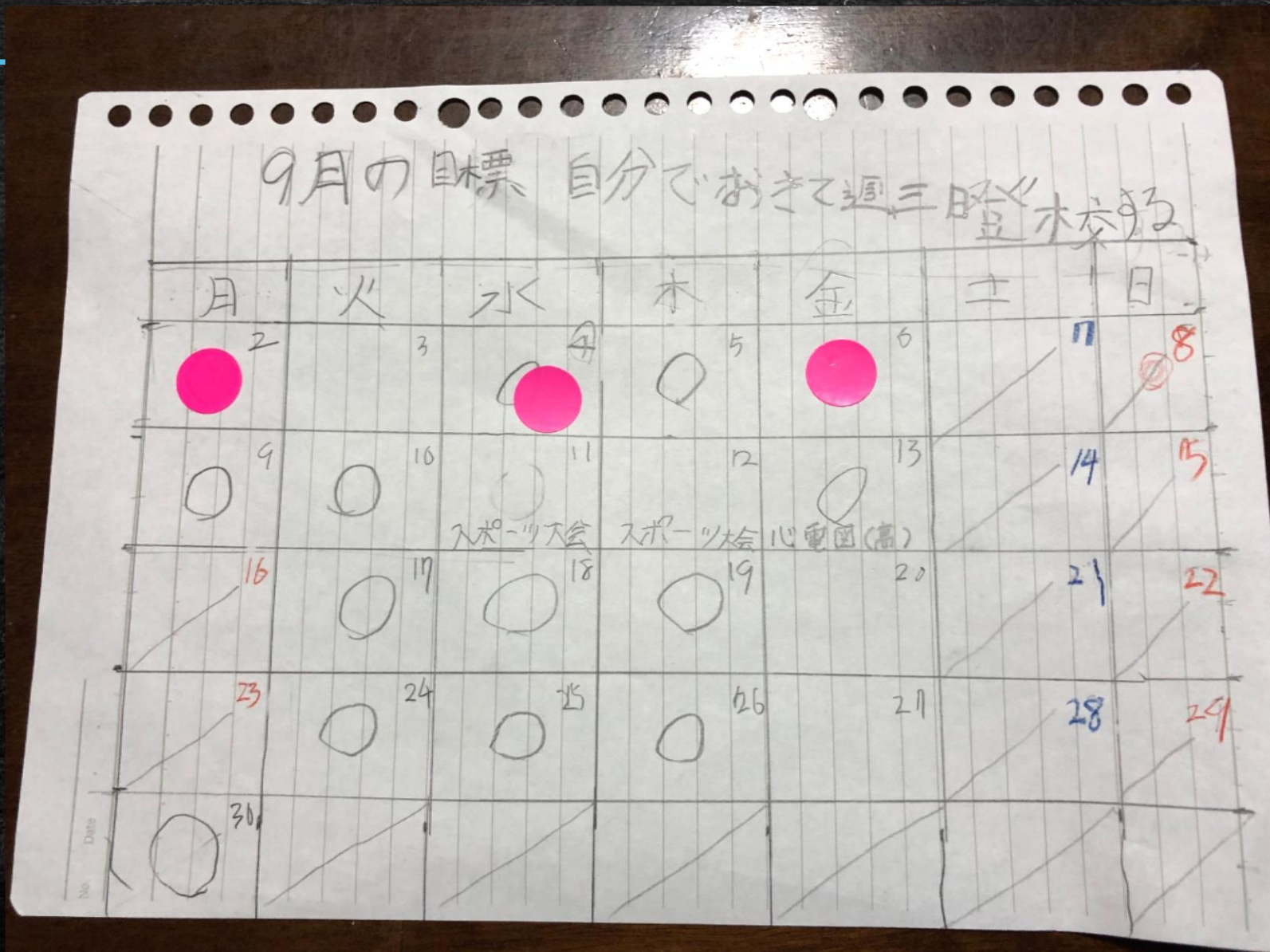
アレクサを使って起きる？

- 家庭相談員が登校支援ヘルパーの利用の提案をするが、本人は「アレクサ」を使って自分で起きることを希望。

⇒保護者や「他人」に

頼りたくないという気持ちの現れ？

9月は順調。しかし・・・



令和元年9月9日 台風15号襲来



台風15号がAさんにもたらしたものの

- 1週間の停電
- Wi-Fiの故障

⇒ ネット環境の遮断

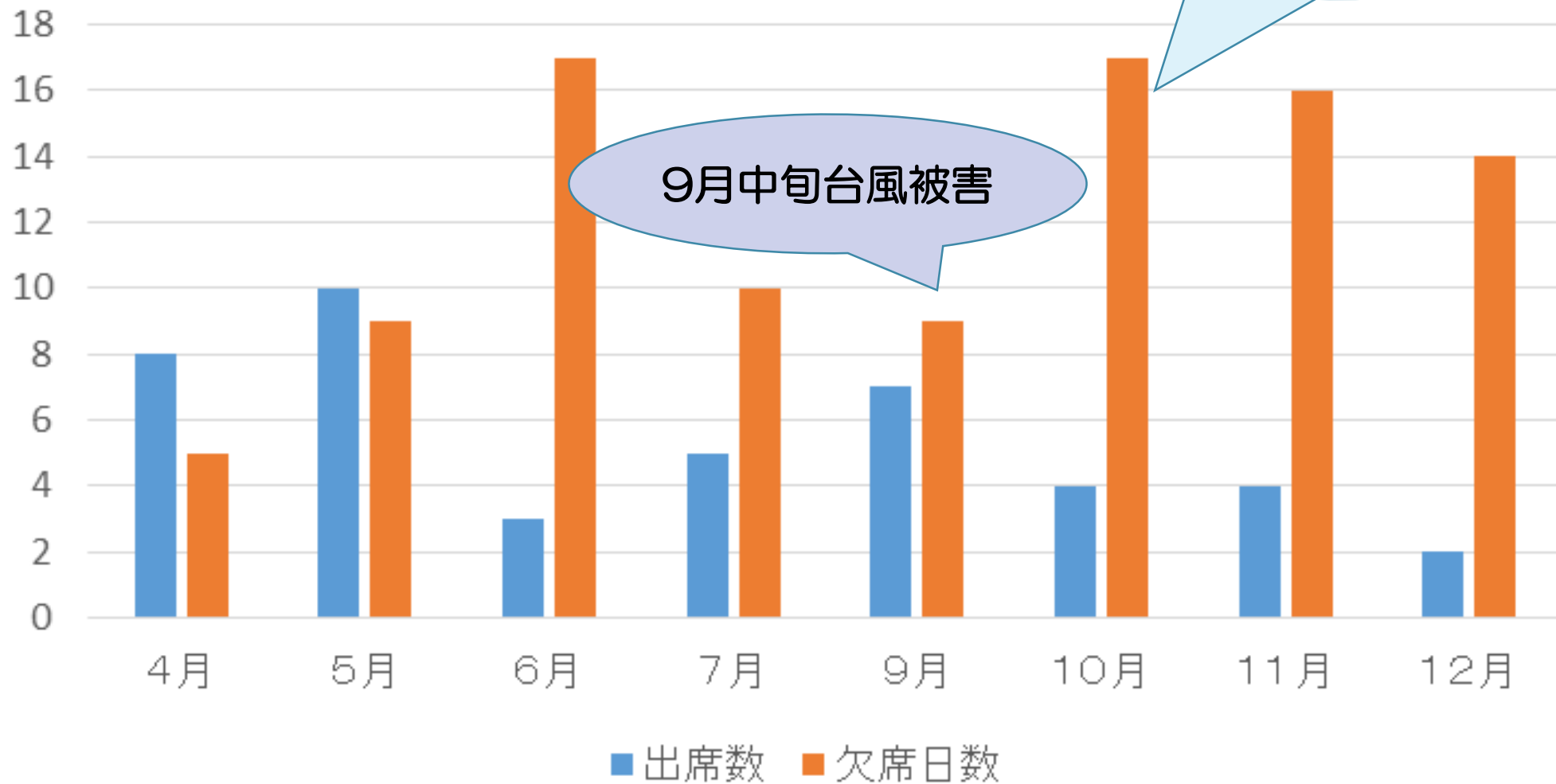
⇒ 災害によるデジタルデトックス



- これは抜け出すチャンスなのか？

でも結局・・・

出席状況



気持ちを継続することが難しい

- アレクサを使っても起きられない。
- 彼女が電話しても、「気分が乗らない」
- 家庭でもトラブルが続く
 - ⇒ 責任転嫁することが原因

⇒ 登校時、本人と面談

相談支援員、本人、家族と面談

つまりAさんには

- 「ネット環境を取り上げること」は得策ではない
- 上手にICTを活用しながら、セルフコントロールができるように支援していく必要がある

Aさんとの話し合いで伝えてきたこと

- 今の生活は社会生活とはかけ離れていること
- 将来について
- 学校は見捨てないこと
- 本当に学校に来たいのか

「学校に行きたいです」

Aさんが「リアル」を取り戻すために

◎学校に来られなくても「失敗」ではない

- ・欠席しても学校と繋がれるように
 - ・アレクサでの友達とのビデオ通話の継続
- ⇒「繋がっている」という気持ちを伝える

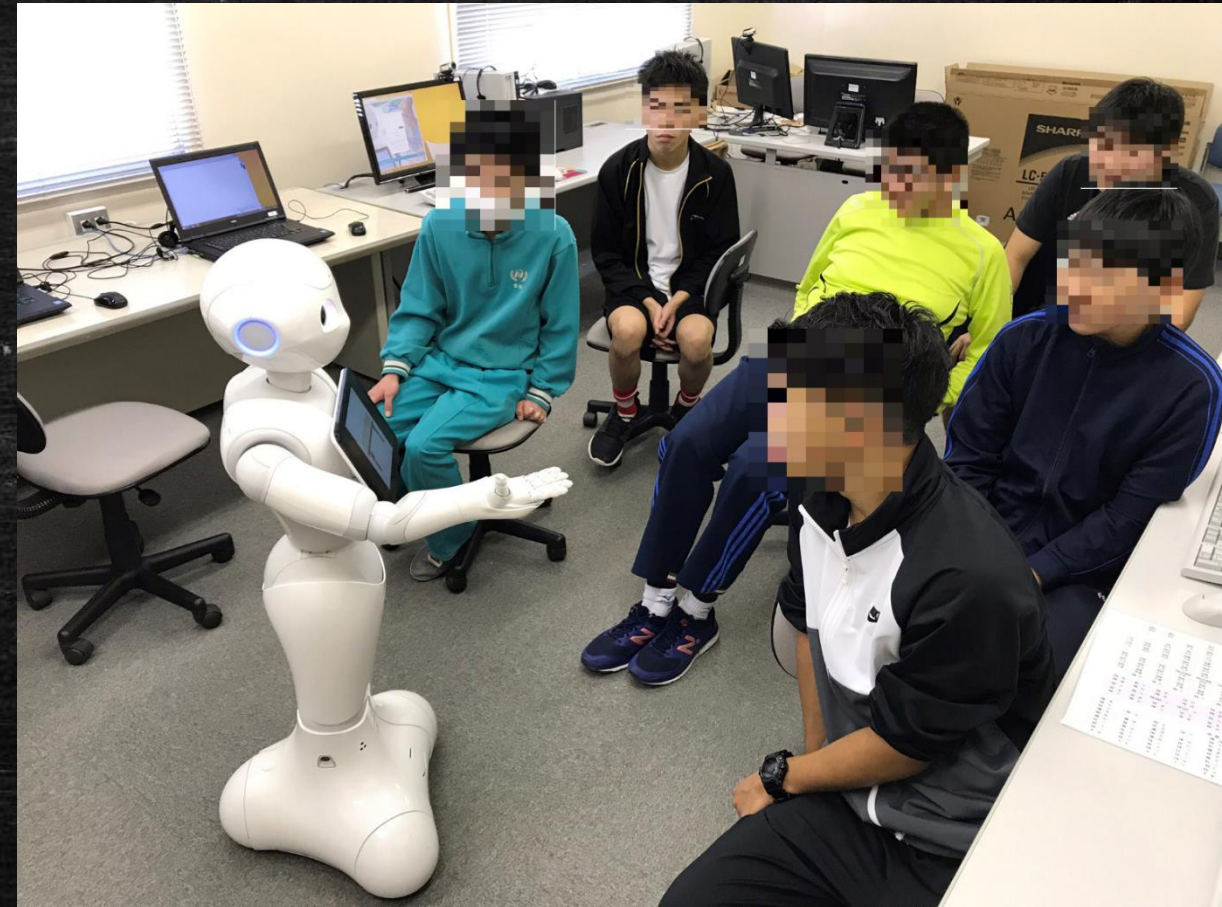
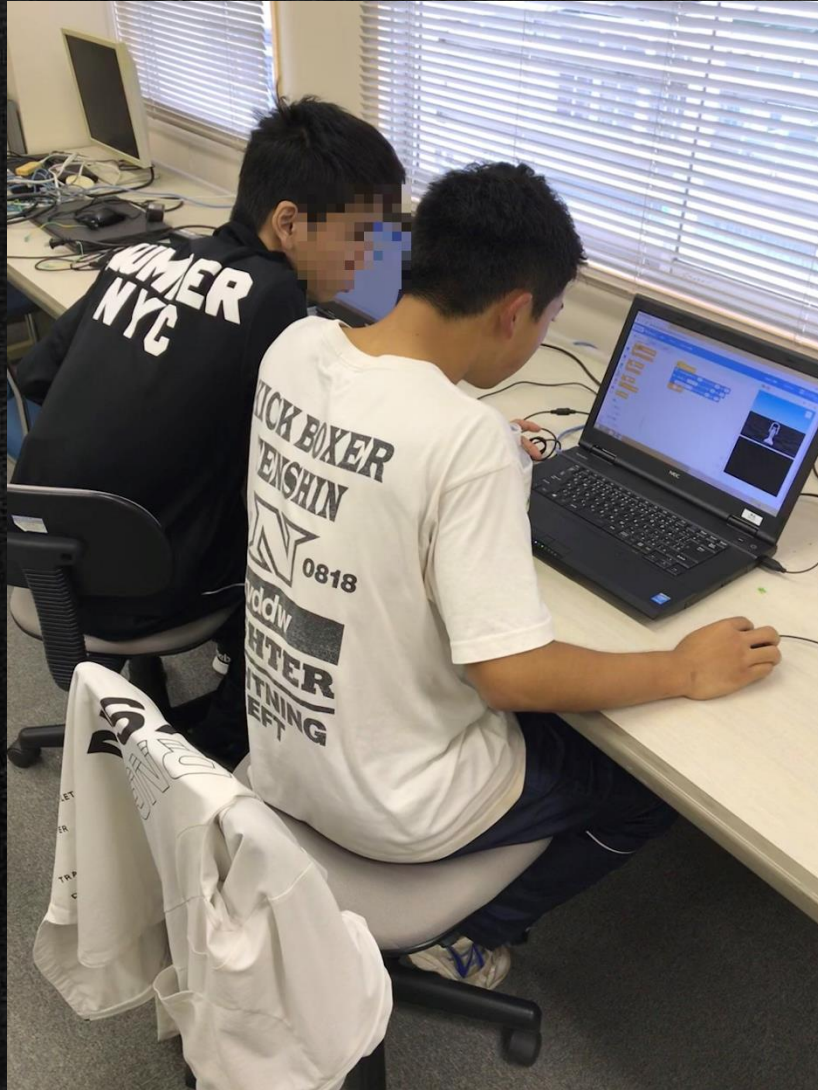
Aさんが「リアル」を取り戻すために

◎登校時に、「学校でしかできない」経験を

- 自分の特技を伸ばす
- 友達と一緒に活動する
- 誰かの役に立つ経験

プログラミングチームを結成

友達や先輩との関わりが増えた



文化祭の受付アプリを作成



地域との交流行事のクイズアプリを作成

昨年度の事例生徒の先輩も来てくれた

- 「この前のアプリの反応
どうでした？」
- 「チーム」で誰かの役に
立つアプリを作る経験を
積み重ねる

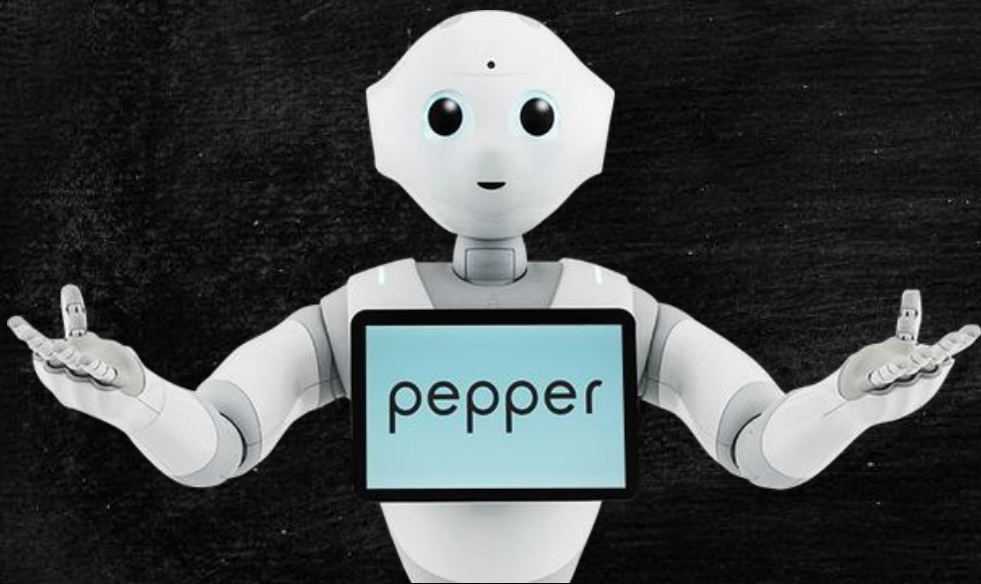


出席率は上がらなくても

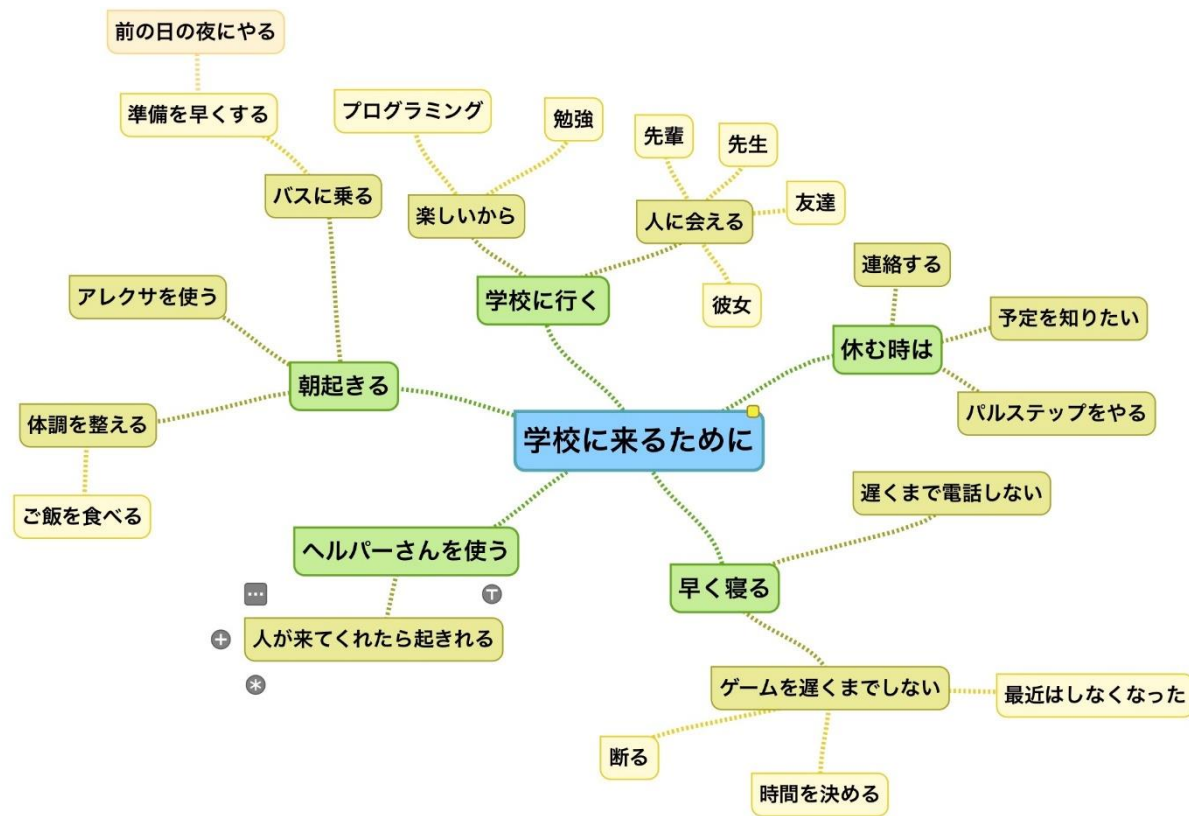
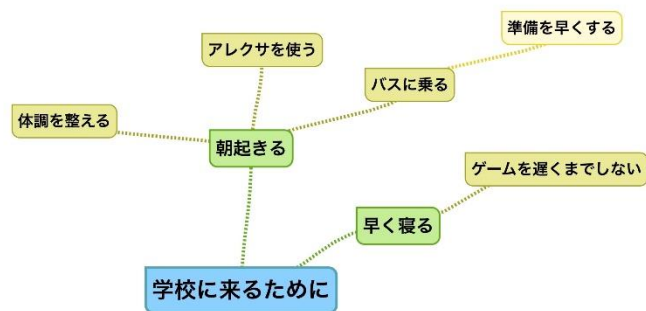
- 欠席時の「palstep」での継続した学習
- 友達とのビデオ通話でのやりとり
- 登校時、なるべく多くの人と関わり合えるような工夫
- 登校時、マインドマップを使っての自己分析やフィードバック

⇒ 「リアルな日常」を積み重ねる

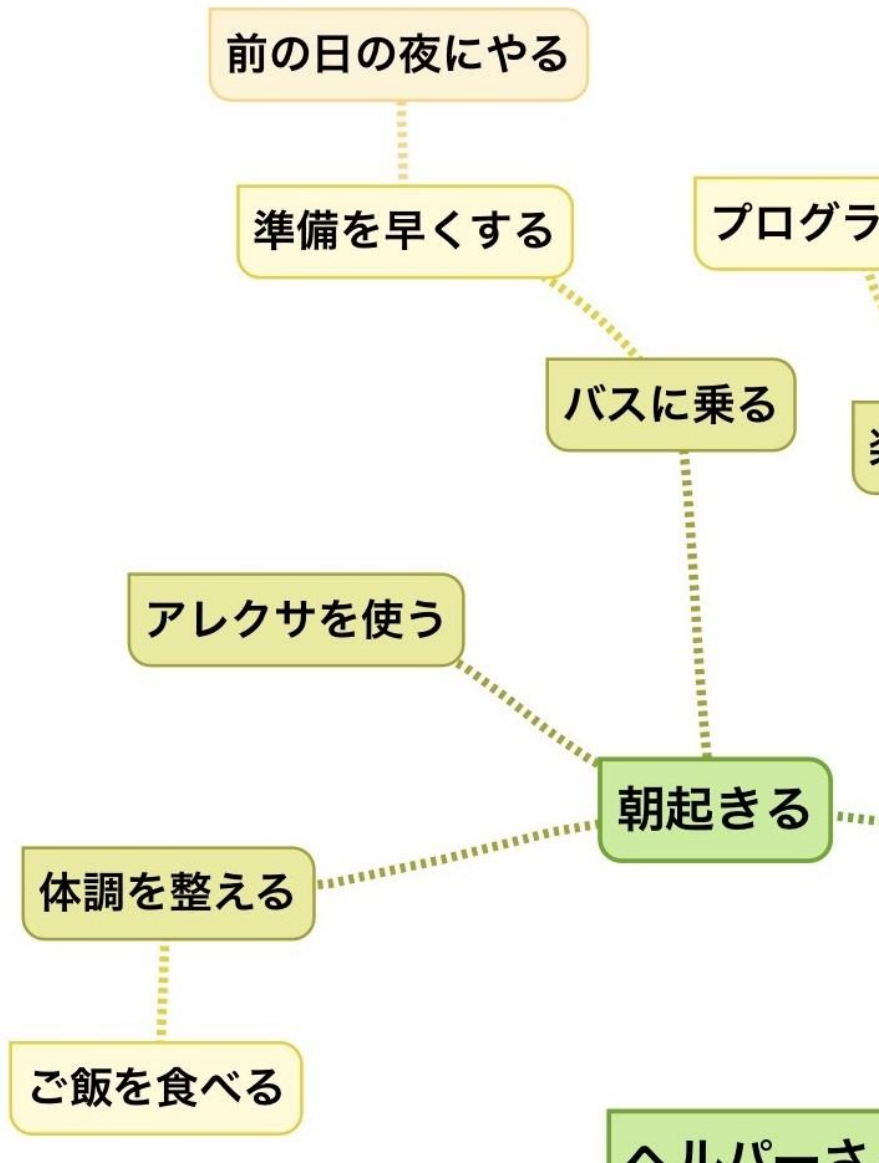
変化とエビデンス



「学校に行くこと」についての意識と思考の広がり

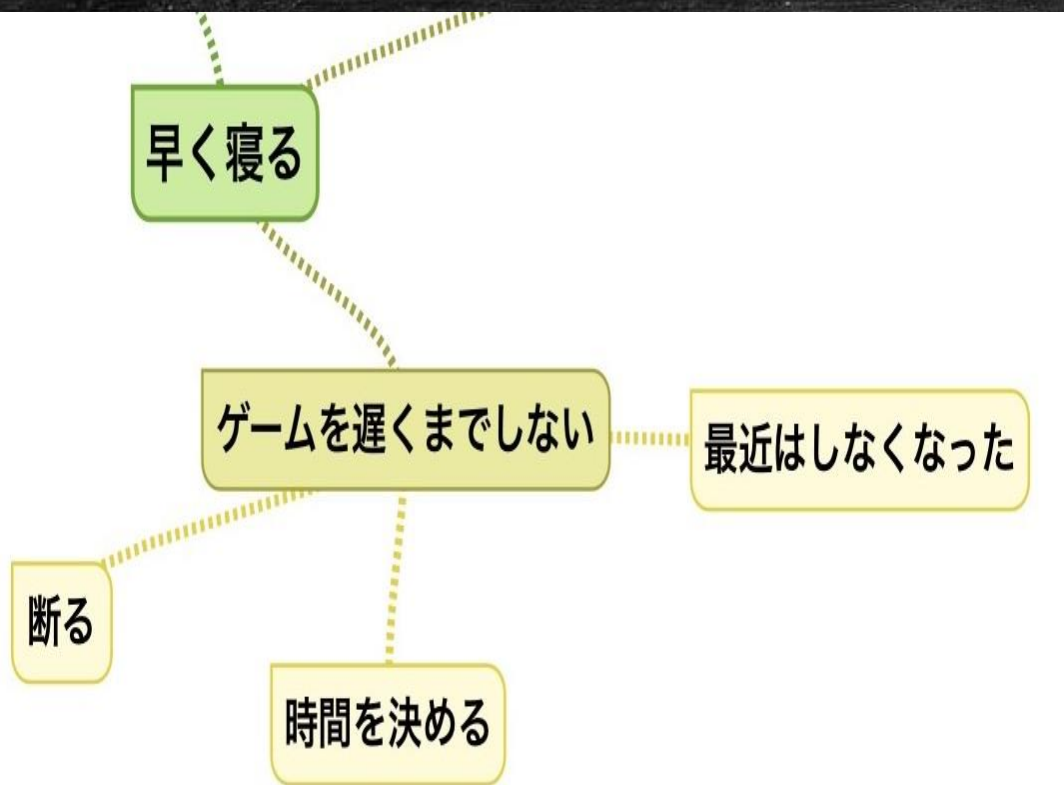




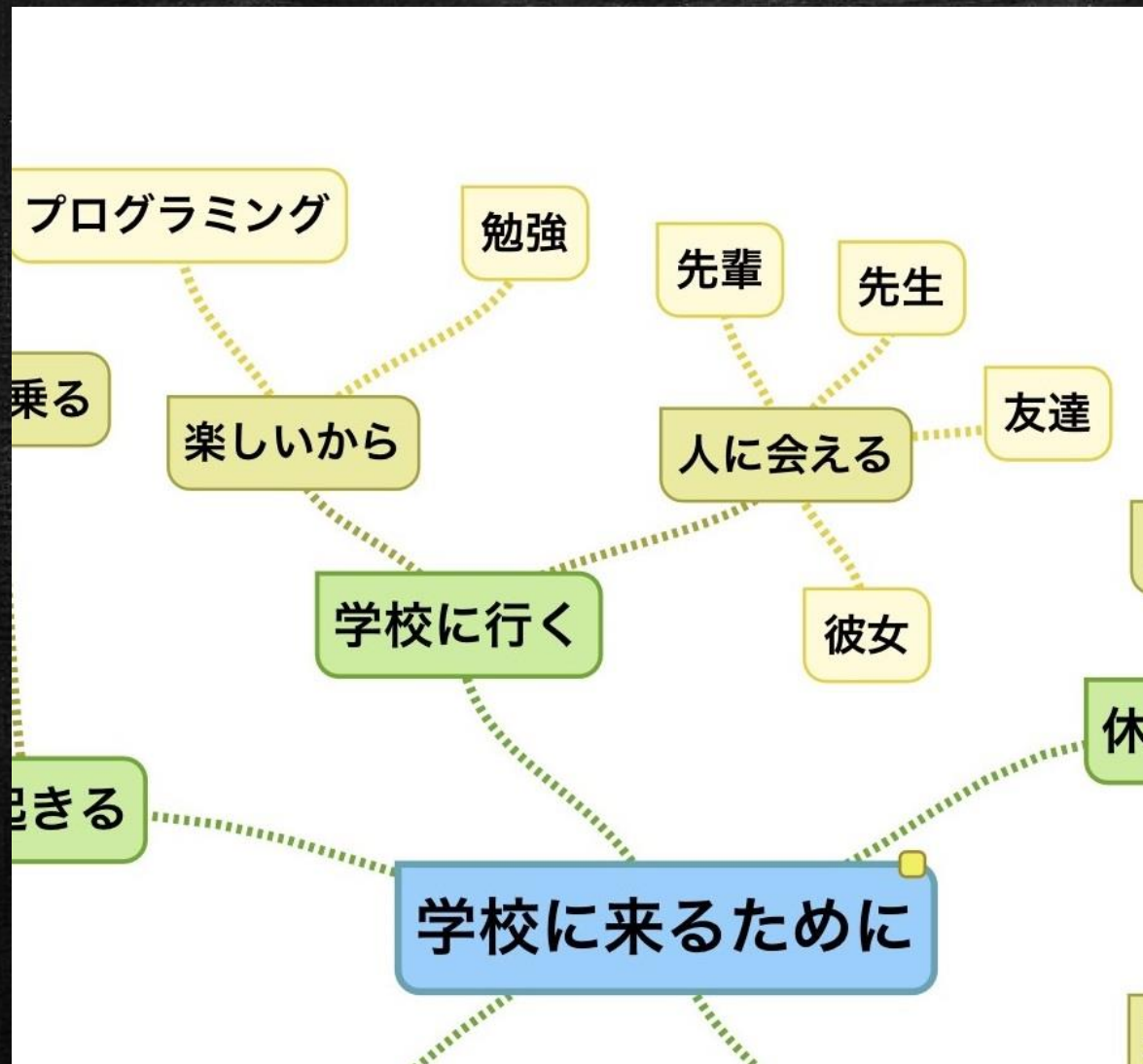


- 朝起きることに課題があることを自覚し始めた。
- Aさんなりの「朝困らないための工夫」について考え始めた。
- 「朝食」
について





- 夜寝ない原因の一つでもある「ゲーム」について意識して早く切り上げるようにし始めた。
- 「断る」という選択



- 学校に行く理由の大きな部分を占めるのは「人」であることがわかる。
- 「リアル」を楽しめるようになってきている。

ヘルパーさんを使う

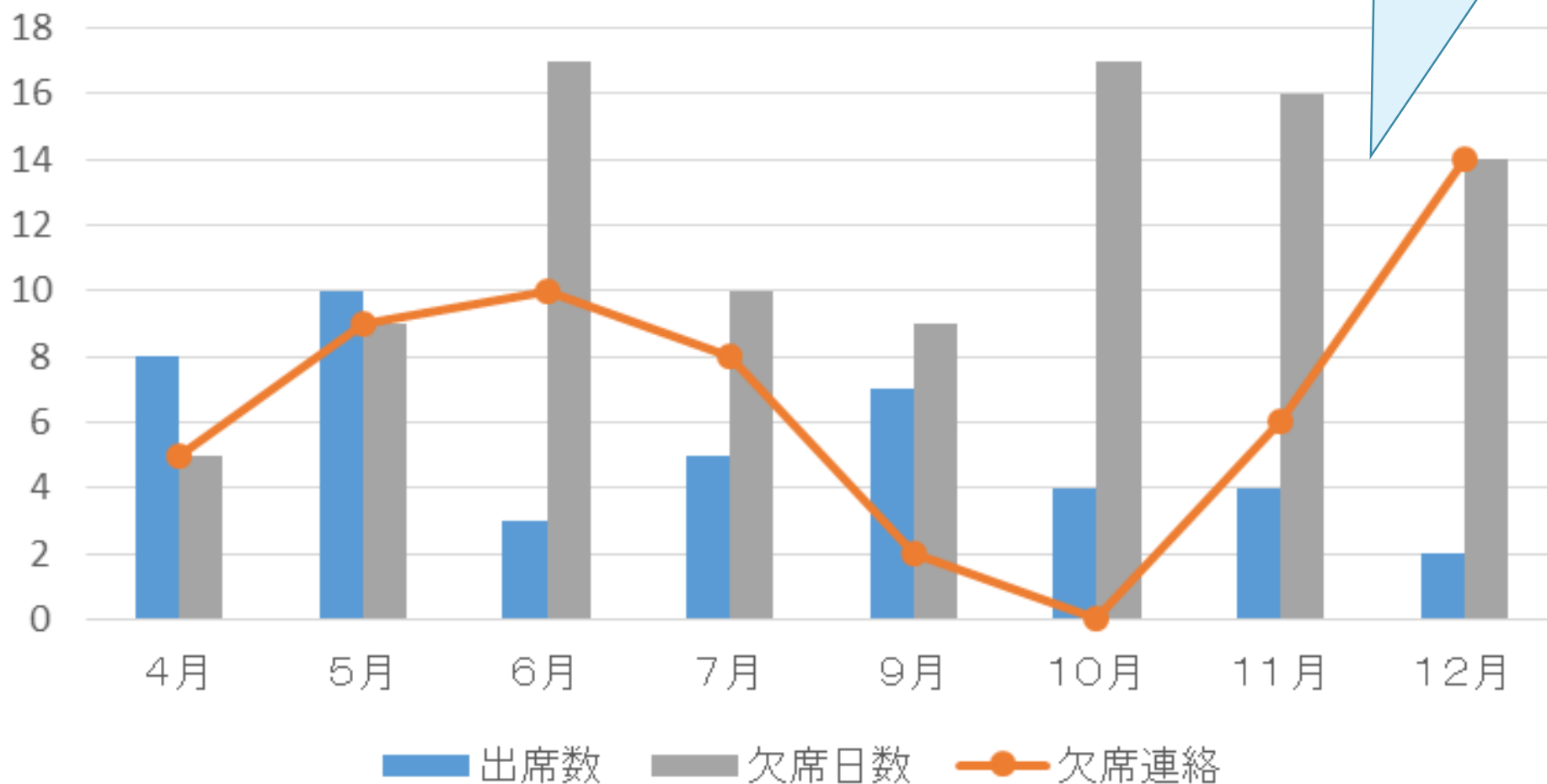
人が来てくれたら起きれる

- これまで拒否し続けていた「ヘルパー」の利用を考え始めた。
- 「人」を信用できるようになってきたのではないか。

欠席時の連絡が100%に

欠席連絡が
できるようになった

出席状況と欠席連絡



欠席時もpalstepを進めていた！！

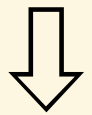
	出席数	欠席数	Palstepログイン回数
7月	5	10	22
8月	0	0	14
9月	7	9	5
10月	4	17	3
11月	4	16	8
12月	2	14	11

Palstepでは

- 得意な国語は、学習空白のある小学3年生から始め、小学5年生まで終えている。
- 数学は、わからない部分があると止めてしまいが、登校すると教師にすぐ質問する。

今後の展望

- Aさん自身が「何が問題なのか」を整理できるようにする
- 「解決方法」を自己決定させていく
- セルフコントロールができるようになる



「見える化」して評価していく

Aさんに対してICTだからできたこと

遠隔での支援



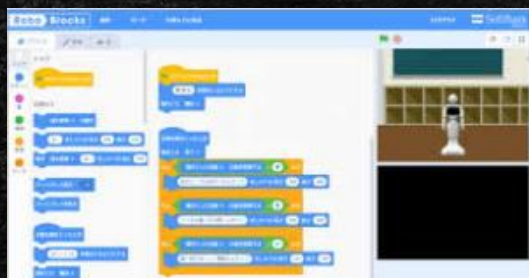
行動を「見える化」
してのフィードバック



切り札出して
今日 03:41 on ハルト
アレクサ
今日 03:41 on ハルト
ギリギリ流して
今日 03:41 on ハルト
アレクサ
今日 03:41 on ハルト
ハッピーシンセサイザ流して
今日 03:35 on ハルト
アレクサ
今日 03:35 on ハルト
ゲッコウガ流して
今日 03:25 on ハルト
アレクサ
今日 03:25 on ハルト
月光花流して
今日 03:19 on ハルト
アレクサ
今日 03:19 on ハルト
明日の六時にアラームセットして
今日 02:27 on ハルト



「ネット以外」の
使い方を知る



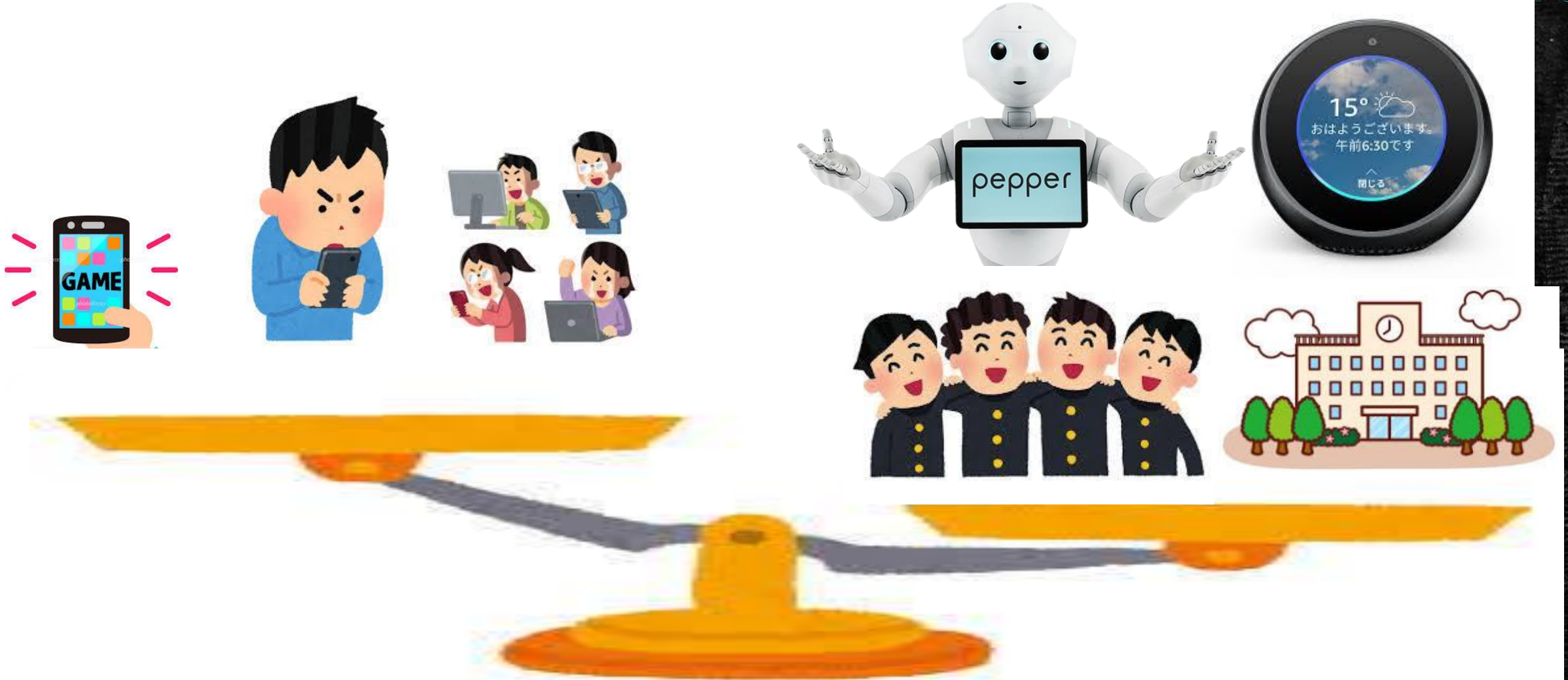
学習保証

教室では学べない・学びにくい子供たちの
教育機会を確保する学習支援サービス



Aさんにとって
「使いやすいツール」に

リアルな生活が「大事だ」「楽しい」と思えるように



ご清聴ありがとうございました